

神戸野田高等学校との地域スポーツ環境づくりに係る連携

中学校部活動の地域移行を見据えつつ、県民が地域において身近にスポーツを楽しむことができる環境づくりについて、神戸野田高等学校と兵庫県とが連携して取り組む



1 経緯

- ・総合衛生学院跡地売却の公募プロポーザルで、学校法人神戸野田学園(神戸野田高等学校)を事業予定者に決定

【整備内容等】

神戸野田高等学校が総合衛生学院跡地に全天候型多目的グラウンドを整備（R9.4月供用開始予定）学校の運動用施設として活用するとともに、地域住民にも生涯スポーツ等の場として開放予定

【全天候型多目的グラウンドの整備概要】

整備面積：約2,289㎡

整備内容：人工芝グラウンド、ゴムチップ舗装トラック、トイレ、物置 等



全天候型多目的グラウンド完成イメージ
(学校法人神戸野田学園提供)

2 連携内容

(1) 全天候型多目的グラウンドの一般開放

神戸野田高等学校の運動用施設として活用するとともに、地域住民にも生涯スポーツ等の場として開放予定

(2) 学校施設でのスポーツ事業の実施

兵庫県や兵庫県スポーツ協会等が実施する地域スポーツ事業※について、神戸野田高等学校の運動施設等を活用

※ プロスポーツクラブと連携した指導者派遣事業等

(3) スポーツイベントでの連携

神戸マラソンでの生徒ボランティア活動をはじめ、兵庫県が進めるスポーツを通じた県民の健康づくりや地域活性化事業等に関して、連携して実施

参考 県立総合衛生学院跡地売却

県立総合衛生学院の移転建替に伴う当該跡地の売却について、地域貢献活動等を条件として公募型プロポーザル方式（企画提案競技）により買受者を募集した結果、学校法人神戸野田学園（神戸野田高等学校）を事業予定者に決定。

事業予定者	学校法人 神戸野田学園（神戸野田高等学校）												
整備施設	全天候型多目的グラウンド（人工芝グラウンド、ゴムチップ舗装トラック、トイレ、物置 等）												
地域貢献活動	<ul style="list-style-type: none"> ・神戸野田高等学校が運動用施設として活用するとともに、地域住民にも生涯スポーツ等の場として開放 ・学校主催の各種スポーツ教室の開催や学校と地域住民が共催したスポーツ大会の開催等、生徒と地域住民とのスポーツを通じた交流を検討 												
スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年5月末を目途に土地・建物引渡し ・引き渡し後、事業者において既存建物を撤去 ・令和9年度を目途にグラウンド 供用開始（予定） 												
購入申出価格	370,850千円 （既存建物等は事業予定者が自らの費用で撤去、契約価格は建物等撤去費用を控除した額となる）												
対象不動産	<p>(1)土地 2,289.18㎡ (2)建物</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>建築面積</th> <th>延床面積</th> <th>建築時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>校舎</td> <td>813.95㎡</td> <td>5,209.95㎡</td> <td>昭和40年5月</td> </tr> <tr> <td>車庫</td> <td>16.50㎡</td> <td>16.50㎡</td> <td>昭和47年5月</td> </tr> </tbody> </table> <p>※事業予定者は既存建物を使用しないため撤去予定</p>		建築面積	延床面積	建築時期	校舎	813.95㎡	5,209.95㎡	昭和40年5月	車庫	16.50㎡	16.50㎡	昭和47年5月
	建築面積	延床面積	建築時期										
校舎	813.95㎡	5,209.95㎡	昭和40年5月										
車庫	16.50㎡	16.50㎡	昭和47年5月										

